



R6年 8月

吉川つばさ保育園



6日(火) 乳児身体測定

7日(水) 幼児身体測定

21日(水) お誕生会

★10時15分から行います

5分前にお越しください★

22日(木) 避難・消火訓練

26日(月) なかよし広場

29日(木) ごっこ遊び

8/29(木) すみれ組・幼児組の活動の中で「ごっこ遊び(お店屋さんごっこ)」を行います。今年もおもちゃ屋さんがOPEN! **保護者の方でおもちゃ屋さんのお手伝いをしていただけの方を募集いたします。**時間は9時45分ごろから11時を予定しています。一緒に参加していただける方は8/22までに職員にお声掛けください。一緒に参加していただけたら嬉しいです。よろしく願いいたします。

## お知らせ・お願い

・24時間以内に38℃以上の熱が出た場合や、解熱剤を使用している場合は登園をお控えください。(感染症ガイドライン参照)

・園には不必要な品やお菓子等は持たせないようにしてください。アレルギーや誤飲につながる場合がございますので必ず守っていただきますようお願いいたします。また、今一度「重要事項説明書及び入園(継続)案内をご確認ください。

・8/19~9/2 1名 学生が実習に入ります。



## 保育目標

ひよこ→・水分補給や休息をとりながらゆったりと元気に過ごす。

・様々な感触のものに触れたり、水遊びなどの夏ならではの遊びを楽しむ。

たんぽぽ→・夏の暑さに負けず健康に過ごす。

・身近な人に関心を持ち、真似たり、ごっこ遊びを楽しむ。

すみれ→・保育者や友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わう。

・自分の気持ち、要求、困っていることを言葉やしぐさで保育者に伝える。

さくら→・休息を取り入れながら、夏の時期を健康に過ごす。

・友達や保育者と一緒に水遊びなど夏ならではの活動や自然を楽しむ。

ひばり→・友達と遊ぶ楽しさを味わいながら、関わりを広げていく。

・思いや要求を言葉にして表現する。

つばめ→・ルールの大切さについて考え、自分たちで守れるよう話し合いを行い決める。

・活動と休息のバランスをしっかりとりながら、元気に過ごす。

## ～絵本の貸し出しコーナーを再開します！！～

子育て支援担当

絵本によって育つ力がたくさんあります！集中力が高まる、使える言葉が増える、心が安定する、感情表現が豊かになる…。様々な効果が沢山あるのが絵本の魅力です。もちろん幼児さんになって自分で文字を読めるようになった子は、一人で集中して読むことも良いと思います。それだけでなく、是非ご家庭での親子でのコミュニケーションツールとして絵本も利用してみてください！子どもは大好きな大人の声を聞くと安心感が生まれ、情緒が安定します。まだ話すことが出来ない乳児の時期からの読み聞かせはさらに効果が高まるとされているので、ひよこ組さんやたんぽぽ組さんのお子さんもたくさん絵本を読み聞かせしてあげてくださいね！

玄関横に絵本コーナーを設置し、月ごとに絵本の入れ替えも行いますので是非ご利用ください♪

### 絵本貸し出しのやり方

**借り方** 借りたい絵本を選んだら、絵本の中に図書カードが入っているので、クラス、日付、名前を保護者の方が記入し、事務所、または近くの職員にカードをお渡しください。

**返却の仕方** 絵本棚の下にある透明ケースに返却をお願いします。

※絵本の返却は**一週間以内**でお願いします！

※一度に借りられる冊数は**2冊まで**とさせていただきます！

詳しくは絵本棚の横に説明の紙を貼りだしますので確認をお願いします！

### 人との関わり・子ども同士の関わり

乳児クラスは、友達が持っているもの、やっていることに興味津々。だからこそうまくいっている時はお互い笑顔、思いが届かない時は泣き顔ととっても大忙しです。しかし真似る＝学ぶというように、今の時期友達との関わりを多く学んでいます。友達が使っている玩具に手を伸ばし貸してもらおうとしますが「イヤ」と玩具を引き寄せられてしまいつかむことが出来ず…お互いじっと顔を見合っている姿もあれば、別の子は玩具を持って逃げては追いかけられ部屋をグルグル。しかしどの子も上手くいかなかった時には保育者に歩み寄り「使いたかったのね」と気持ちを受け止めてもらうと、違う玩具を見つけて遊び始めることができていました。乳児クラスでも友達との間でいろいろな感情を持って接し、安心できる人に寄り添ってもらいながら気持ちを切り替えまた友達のところへ戻っていきます。そして共感してもらうことで安心して次への興味へと進む姿がありました。この時期にいろいろな人と関わることは、多様性を知っていく始まりになりとても大切なことですね。

そういった経験を繰り返し、幼児になって大きい集団に入った時に友達と積極的に関わりながら喜びや悲しみを共感し合うようになっていきます。中には友達との距離を自分なりのペースで調節している子もいますが、相手の存在を感じながら生活しています。

保育園で安心して過ごし自分のやりたいことを実現していきその中で友達と過ごすことが楽しい、困った時に助けを求められるなど感情の交流ができたらいいと思います。人と関わる力を育てていくには、小さい時からの関わりを大事にしていきたいですね。